

機械器具74
一般医療機器

医薬品注入器
耳鼻咽喉科用薬液噴霧器 JMDNコード:70453000

ジャクソン型スプレー

*【 禁忌・禁止 】

- (1)天然ゴムラテックスによるアナフィラキシー様症状の経験がある医療従事者の使用、及び患者への使用を禁止します。
- (2)本製品を改造、曲げ、打刻(刻印)、切削等の二次加工をすることは、故障、事故等の原因となりますので絶対に行わないで下さい。
- (3)金属を腐食させる性質のある薬液は使用しないで下さい。目詰まりの原因となります。

【 形状、構造及び原理等 】



< 組 成 >

黄銅製クロムメッキ仕上げ
ガラス
天然ゴム

< 寸 法 >

薬液容量 約5cc 又は 約7cc

< セット内容 >

- ・先1本付きセット
(本体+台+瓶+曲がり先)
- ・先2本付きセット
(本体+台+瓶+曲がり先+鼻用先)
- ・長先 (直、12cm、20cm、25cm、30cm、35cm、40cm、45cm)
- ・部品 (本体、台、ゴム球、瓶(5ccまたは7cc)、チューブ、パッキン)

< 作動原理 >

本体にあるゴム球を押すことにより空気が瓶及び先端部へ送り出され、瓶内の薬液は空気圧により管を通して先端部へ送り出される。ゴム球より直接先端部へ送り出された空気と薬液が混合し、先端部より霧状に噴霧される。

【 使用目的又は効果 】

医薬品を投与するために、耳鼻咽喉(ENT)内部に吹き込むことができる手持型バルブ(手動ポンプ)を有する噴霧器をいう。

**【 操作方法等 】

<使用方法>

- (1)瓶内に薬液を入れ、瓶及びノズルを本体部に接続する。
- (2)本体部のゴム球を握り薬液を先端部より噴霧する。
- (3)「保守・点検に係る事項」を参考に本品の洗浄を行って

ださい。

<使用方法に関する使用上の注意>

- (1)消毒の必要があるときは、アルコール清拭消毒を行いオートクレーブ滅菌は行わないで下さい。
- (2)本スプレー先端等との接触で体表面を傷つけないように気をつけてください。
- (3)使用時に必要以上の負荷をかけると、曲がり、破損等の原因となりますので、避けて下さい。
- (4)金属を腐食させる性質のある薬液は使用しないで下さい。目詰まりの原因となります。

**【 使用上の注意 】

<重要な基本的注意>

- (1)この製品は天然ゴムを使用しています。天然ゴムは、かゆみ、発赤、蕁麻疹、むくみ、発熱、呼吸困難、喘息様症状、血圧低下、ショック等のアレルギー性症状を稀に引き起こす可能性があります。このような症状を起こした場合には、ただちに使用を中止し、適切な処置を施してください。
- (2)噴霧先内部に薬液が残留する事による目詰まりや、薬液等による金属の腐食による目詰まりが発生する事により、正常に噴霧できなくなります。噴霧先の交換をお願い致します。
- (3)オートクレーブ滅菌には対応しておりません。
- (4)金属を腐食させる性質のある薬液を使用すると噴霧先の寿命が短くなります(リドカイン製剤、次亜塩素酸ナトリウム、ベンザルコニウム塩化物液等)。使用される薬液の添付文書を御確認頂くとともに不明な点は薬品メーカーへ御確認ください。
- (5)金属、樹脂などを侵す薬剤等による浸漬、清拭は金属の腐食やパッキンの劣化、接着剤の剥離等を引き起こすので行わないでください。
- (6)瓶の目盛は正確ではありません(特に1cc以下)。ある程度の正確な噴霧量を知りたい場合は噴霧後の薬液の残り容量が目盛の1cc以上になるようにし、噴霧前に示した薬液の目盛容量から引いてください。
- (7)噴霧量はゴム球の握り方等により変わりますので、蒸留水等を使用して、実際の噴霧量を御確認ください。

<不具合・有害事象>

- (1)重大な不具合・有害事象
 - ・金属・異物アレルギー反応
- (2)その他の不具合・有害事象
 - ・挿入過多
 - ・出血

*【 保管方法及び有効期間等 】

- (1)温度及び湿度の高い場所での貯蔵を避けて下さい。
- (2)使用後は噴霧先内部に残留する薬液の除去や、薬液による金属の腐蝕の進行を抑えるため、必ず洗浄、乾燥して下さい。

**【 保守・点検に係る事項 】

- (1)使用前後には必ず汚れ、傷、変形、詰まり等の異常がないか確認してください。
- (2)使用後は瓶より薬液を抜き、瓶に蒸留水等を入れ、よく噴霧して薬液を回路内から除去してください。その後、瓶内を空の状態に噴霧を行い、回路内に残留した水分を除去した後乾燥さ

せてください。

(3) 瓶に熱を加えると割れ及びネジ部の脱落の原因となりますのでおやめください。

(4) ゴム球に熱を加えると変形及び逆止弁の損傷につながりますのでおやめください。

(5) 強アルカリ、強酸性洗剤、消毒剤等は本器を腐蝕させる恐れがありますので使用しないで下さい。

(6) ビニールチューブは本体にきつく取り付けられていますので無理に外そうとすると伸びたり裂けたりします。交換時以外は抜かないでください。

(7) ゴム球は経年劣化します。使用頻度が少なくても定期的に検査を行い、送気できない場合は新品と交換してください。

(8) 各部品は単体で御注文頂くことが可能です。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称】

製造販売業者の名称：株式会社大和製作所

電話：026-245-1576